



秋田大学医学部附属病院 専門・認定看護師会

# ダイヤモンドナース通信

第35号 令和2年12月25日発行

## 知ってるようで知らない母乳のおはなし

### —母乳って何で白いの??—

今回はおっぱいのなぜについてお話します。

母乳は血液から作られますが、なぜ白いのでしょうか？

正解は・・・→①赤血球が含まれていないから

→②たくさんの粒子に光が乱反射するから です



母乳が作られる乳房は脂肪と乳腺組織からできています。乳腺組織の一番奥にあるのが乳腺房でここが母乳を作る大本です。この乳腺房のまわりにはたくさんの血管が張り巡らされていて、その中を流れる母親の血液を材料にして母乳が作られます。**この時血液中の赤血球は取り除かれます**。母乳には炭水化物、タンパク質、脂質などの3大栄養素はもちろん赤ちゃんの成長に必要な多くの成分が含まれています。母乳に含まれる蛋白質のうち消化されやすいホエイと消化されにくいカゼインがあり、この比は生後日数によって変わります。初乳はホエイ:カゼイン比90:10、成乳60:40、授乳後期50:50です。カゼインが徐々に増えていくと、「**カゼインミセル**」という小さなかたまりができ、この小さなかたまりに光が当たると乱反射して白く見えるので母乳は白いのです。牛乳ほどはっきりした白色でないのは「カゼイン」の割合が小さいためだそうです。ちなみにホエイ部分には、α-ラクトアルブミン、血清アルブミン、ラクトフェリン、免疫グロブリン、リゾチームなどが含まれ免疫学的防御に大切な役割を果たします。また、ホエイに含まれる40種類以上の酵素は消化を助け、赤ちゃんの発達を促進します。

そんな白い母乳に血液が混じることがあります。原因としては乳管が急激に発達し脆弱な血管が形成されるためと言われています。痛みは伴いません。赤ちゃんが飲んでも大丈夫なの？と心配になりますね。血乳を飲んだ赤ちゃんは吐物や便に血液が混じることがありますが、全身状態・哺乳力ともに良好です。血乳はだいたい産後3～7日くらいで治ります。

ただし乳頭が傷つきそこから血が混じったり、別の疾患の可能性もあります。どこからの出血なのか確認しましょう。また1週間以上持続したり判断に迷う場合は医師に相談しましょう。



担当： 新生児集中ケア認定看護師

